(一社)熊本県サッカー協会

公　式　記　録

マッチコミッショナー	主　審
新生恒治	中村吉伸

大会名：平成30年度 第40回 九州高等学校（U－１７）サッカー大会（九州高等学校サッカー新人大会）　マッチNo.［1］

日時	2019年2月16日　9:30	試合形式	60分	会場	大津町運動公園多目的広場ABコート（人工芝）				
天候	曇り	気温	8.0 ℃	湿度	70.0 %	風	弱	ピッチ状態	観客数
マッチコミッショナー	新生恒治	副審１	前田憲司	第４の審判	原　大貴	芝	水含み	300 人	
主審	中村吉伸	副審２	山口比呂	記録担当	武田昭博	表面	良好		

熊本県立大津高等学校					沖縄県立西原高等学校
7	4	前半	0	0	
	3	後半	0		
		延長前半			
		延長後半			
Kick off		P K			Kick off

交代 No.	交代 out時間	シュート 延後	シュート 延前	シュート 後半	シュート 前半	シュート 計	得点	選手名	番号	位置	位置	番号	選手名	得点	シュート 計	シュート 前半	シュート 後半	シュート 延前	シュート 延後	交代 out時間	交代 No.
								福山翔紀	1	GK	GK	1	島昌弘								
					1	1		猪谷匠	2	DF	DF	3	當銘洸之介								
								麻生恭平	3	DF	DF	4	嶺井直								
					1	1		金子遼太郎	4	DF	DF	5	前川寛太								
								立野航海	5	DF	MF	6	西平将智								
								荒木慶翔	6	MF	MF	7	伊佐響								
					1	1		佐藤悠平	7	MF	MF	8	池原弥輝								
				1		1		藤井瑛斗	8	MF	FW	10	玉城羽		2		2				
					2	2		半代将都	9	FW	FW	11	新城圭一郎								
				1	2	3		樋口堅大	10	FW	DF	13	伊佐知隆								
								浦崎海聖	11	FW	MF	14	米村翔								
6	HT			1		1		野田昌秀	12	DF	DF	2	眞榮田義竜							HT	4
7	HT			1		1		時松航世	13	DF	MF	9	城間駿介								
8	40分			3		3		野口陸斗	14	FW	GK	12	崎原慧士								
								佐藤亮太	16	GK	MF	15	仲村一真								
10	51分			1		1		杉山佳宏	17	FW	DF	16	友寄隆磨								
								角石右京	18	FW	MF	17	山城大樹								
								島崎真	19	MF	DF	18	島袋稜大								
9	45分			1		1		大島清	15	MF	MF	19	金城誠也								
								中川颯己	20	DF	DF	20	西原虎之助								

警告・退場 時間	区分	No.	氏名	理由

監督	監督
古閑健士	玉城真哉

警告・退場 時間	区分	No.	氏名	理由
8分		13	伊佐知隆	反ス

延後	延前	後半	前半	チーム合計		前半	後半	延前	延後
0	0	9	7	16	シュート	4	0	2	2	0
		2		2	GK		3		3	
		3	2	5	CK		1		1	
		2	2	4	直接FK	6			6	
				0	間接FK	4	4			
				(0)	(ｵﾌｻｲﾄﾞ)	(4)	(4)			
			1	1	PK					

得点時間	得点チーム	No.	得点者	スコア	［得点経過記録例］：～ドリブル,→ゴロのパス,↑浮き球パス,×混戦,Sシュート,Hヘディング										
8分	大津	7	佐藤悠平	1－0	PK	7	右S								
12分	大津	9	半代将都	2－0	2	右1	↑	中央1	9	HS					
19分	大津	10	樋口堅大	3－0	中央1	4	右S	こぼれ	10	HS					
28分	大津	10	樋口堅大	4－0	右1	11	↑	中央1	10	ﾀﾞｲﾚｸﾄ	右S				
53分	大津	14	野口陸斗	5－0	左1	3	↑	中央1	14	HS					
55分	大津	15	大島清	6－0	中央1	14	→	15	～	左S					
59分	大津	14	野口陸斗	7－0	右1	11	～	↑	中央1	14	HS				

PK戦の経過	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14

［試合時間］ 前半　4：0［：］、後半3：0［：］、合計7：0　［　：　］

【戦　評】　【記入者 古木　裕

大津4：4：2、、西原4：2：3：1のシステムですたーとした。終始指導権を握り続けた大津が丁寧なパスワークから得点を重ね勝利を収めた。西原高校は組織的な守備、攻撃の組み立てに課題を残す試合となった。